

施策評価シート(令和5年度実施施策)

総合計画 体系	政策No.	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	施策主管課	生涯学習課
	施策No.	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	施策主管 課長名	小林 隆浩
関係課	生涯学習課					

1. 施策の目的

対 象	A 地域	意 図	A 町民がスポーツに参加する機会を継続して提供している
	B 町民		B 日頃から健康維持と体力向上に励んでいる

2. 成果指標

指標名	単位	現状値	上段：目標値 下段：実績値				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① A スポーツ施設の利用者数（増加）（現状値：H30時点）	千人	119.87	120.02 55.86	120.07 81.36	120.12 79.4	120.17	120.22
② B 実際にスポーツを行っている町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	35.1	39.8 37.3	40.4 34.5	40.9 43	41.3	41.8
③							
④							

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	高田体育館の利用が改修工事により制限されたことが、目標値及び前年度の実績値を下回ったと要因と考えられる。
②	コロナ禍の収束により、町民運動会、ふれあいウォーク、町民スポーツ大会等の開催など、町民がスポーツ活動に親しむ機会の創出に取り組んだことにより、実績値が前年度を大きく上回ったと考えられる。
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により活動の制限を受けていた社会体育事業を全面的に再開し、町民の健康の維持・増進に繋げた。 ・公共施設予約システム利用者の増加により、利用者の利便性の向上や施設管理の効率化につながった。 ・公共施設長寿命化計画に基づき、高田体育館の耐震化と機能強化を図るための改修工事に着手した。

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいの森公園の再整備を行うため、スポーツ振興や社会体育施設との整合性を図りながら、関係課により作成する基本構想に基づき、陸上競技場等の改修工事に着手する。 ・生涯スポーツの振興を図るため、リニューアルする高田体育館を始めとする社会体育施設を活用し、町民が参加しやすくなる事業内容の開催方法を検討し、地域におけるスポーツ活動の支援を行う。

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和5年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4631	スポーツ活動推進事業	5,471	拡充	現状維持	②生産性改善	○
2	4637	生涯スポーツ振興事業	1,589	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	4661	体育施設管理運営事業	334,968	拡充	拡大	①有効性改善	○